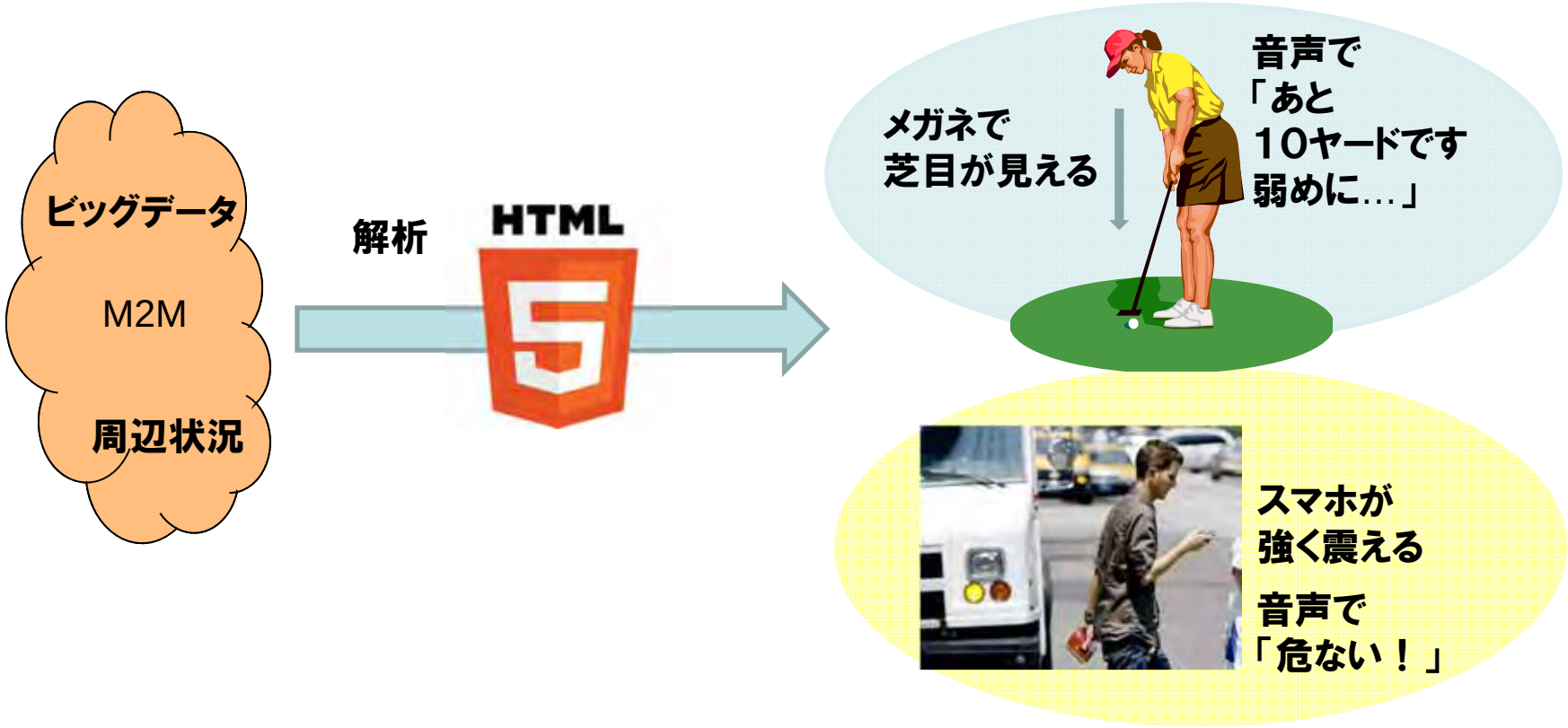
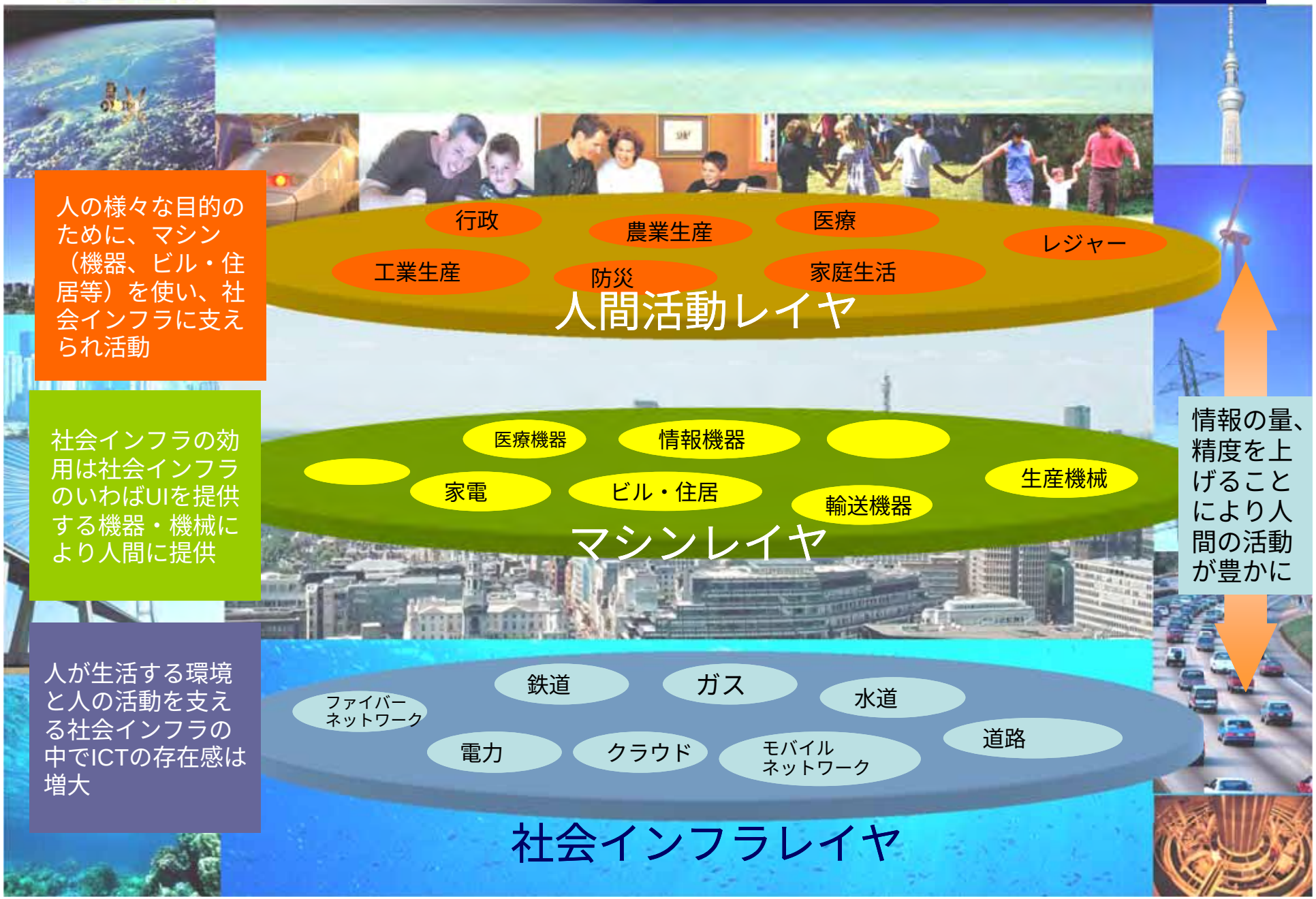
3. HTML5によるユーザセントリックＵＩ

必要なサービス、欲しいサービスを自然に身の周りに提示
ユーザが接するデバイス（環境）も多種多様に



- **実現技術：ユーザの状況に応じた最適な情報提供技術（感情理解UI、情報の可視化）、五感に訴えるUI（デバイスごとの情報表現の適応化）**
- **効果：　ユーザの状況に応じて、その時、その場で必要なサービス、欲しいサービスを自然にさりげなく、かつ分かりやすく身の回りに提示可能に**

3．2020年の社会像（ユーザセントリックなICT基盤）



2020年のICT共通基盤

①先進的インフラICT技術（日本の強み）
＋②ユーザセントリックを支えるICT技術（おもてなし）

日本の強みを活かした日本的総合モデルの構築

（高齢化）先進国日本において「総合モデル実証」
⇒「イノベーティブビジネスの創出」
⇒「社会実装」
⇒「日本発のグローバル展開」

国のリーダーシップと支援の期待
⇒ イノベーティブ基礎技術
⇒ イノベーティブ産業育成（ベンチャー等）
⇒ イノベーティブ人材育成（ハード、ソフト）

Designing The Future
KDDI